



Motorola Moto X Pureエディションのバックカバーの交換

Motorola Moto X Pureエディションのバックカバーを交換もしくは取り出します。

作成者: Lucas Dos Santos



はじめに

Motorola Moto X Pureエディションのバックカバーを外したり、交換するにはこのガイドをご利用ください。



ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)



部品:

- [Motorola Moto X Pure Rear Cover Adhesive](#) (1)

手順 1 — バックカバー



- [温めたiOpener](#)をデバイスの正面の左側端に約5分間載せます。熱くて触れない程度までの加減です。この作業により、ディスプレイに留められた接着剤を柔らかくできます。
- ① デバイスが十分に温まって、接着剤を切開するには、iOpenerを数回に渡って温めて、デバイスに載せる作業を繰り返さなければなりません。iOpenerの使用方法を参照して、加熱しすぎないようにご注意ください。

⚠ ヘアドライヤー、ヒートガン、ホットプレートを使用することもできますが、デバイスを温めすぎないようにご注意ください。LCDディスプレイと内部バッテリーはどちらも熱に弱い性質があります。

手順 2



- 次の手順では、ディスプレイアセンブリの端の周りの接着剤を切開します。
- ① 接着剤は一番目の画像のように、バックカバーの内側に装着されています。
- 3番目の画像のように、デリケートなリボンケーブルのダメージを防ぐため、このエリアの切開は避けてください。

手順 3



- 先端が鋭利なピンセットを閉じたまま、先端をSIMカードスロット付近のバックカバーの端についた小さなホールに差し込みます。
- ピンセットを使って、わずかにカバーを持ち上げます。そして開口ピックをカバーとフレームの隙間に差し込んで、スライドします。

手順 4



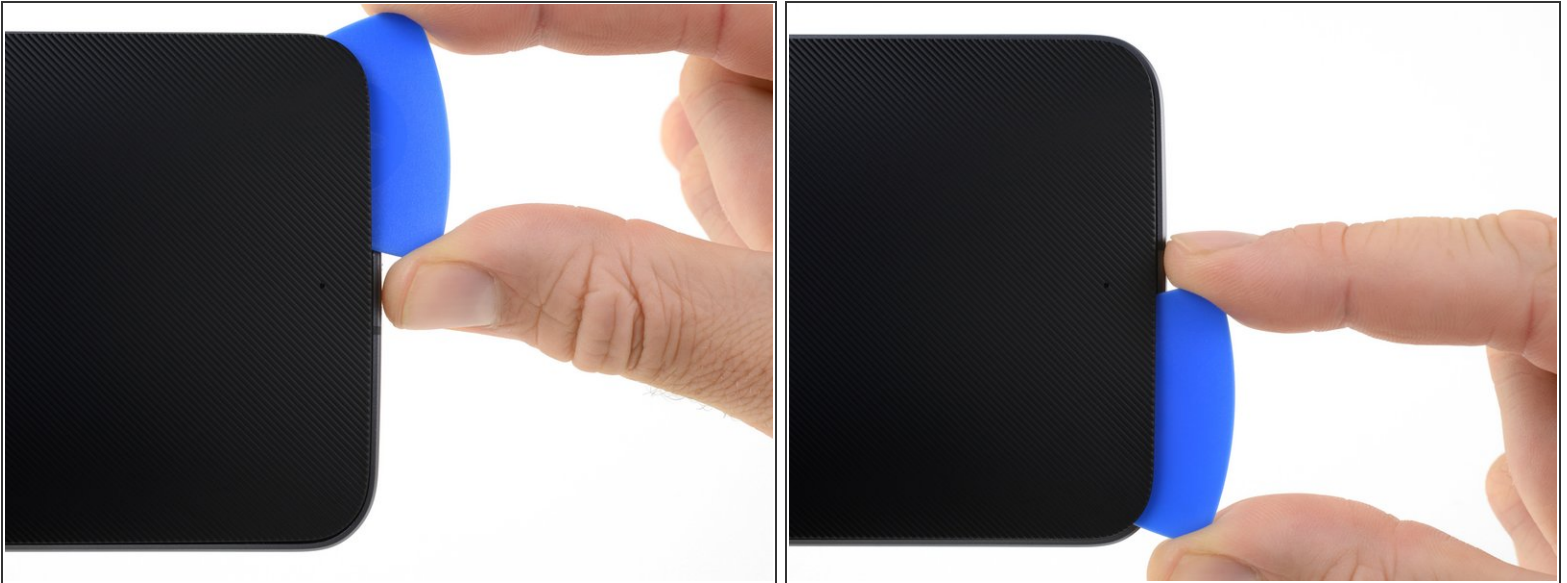
- 開口ピックをデバイスの端にそってスライドして、バックカバーに付けられた接着剤を切開します。
 - カバーの中央に向かって、できる限り深く開口ピックを挿入してください。カバーの中央に厚い接着剤が付けられており、これを剥がさなければなりません。
- ① 次の手順に進む際は、開口ピックをそのままの位置に残しておきます。ピックを差し込んだままにしておくと、接着剤が再接着しないよう防いでくれます。

手順 5



- [温めたiOpenerを準備し](#)、デバイス背面の左端に沿って約5分間載せてください。リアカバーに付けられた接着剤を柔らかくすることができます。
- ① デバイスを十分に温めるため、iOpenerを複数回に渡って、温めて載せる必要がある場合があります。iOpenerの使用方法に従って、過熱しないようご注意ください。

手順 6



- デバイス下側端に沿って接着剤を切開します。
- ① 接着剤が冷却して硬くならないように、必要に応じてバックカバーを温めます。

手順 7



- デバイスの左側端にそって接着剤を切開します。
- カバーの下に開口ピックを、できる限りカバーの中央に向かって深く差し込んでください。カバーの中央に厚い接着剤があり、これを乖離しなければなりません。

⚠ 音量ボタンの端に到達したら、スライド作業を止めてください。この地点を過ぎて切開すると、カバーの下のリボンケーブルが損傷する場合があります。

手順 8



- デバイス上端に沿って接着剤を切開します。開口ピックを少し外側に引き出して、リアカメラ周辺をスライスします。

手順 9



- デバイスからカバーを慎重にこじ開けます。

① 中央の接着剤がまだ付着している場合、これには多くの力が必要になる場合があります。カバーを持ち上げるときに、開口ピックを使用して、残っている接着剤をスライスする必要がある場合があります。

✦ バックカバーを再装着する際は、

- まず、ピンセットとスパッジャーを使用して、リアカバーとデバイス筐体の両方に残っている接着剤を剥がし取ります。
- 次に、高濃度のイソプロピルアルコール (90%以上) と糸くずの出ない布で接着エリアを綺麗に拭き取ります。拭き取る際は、前後ではなく、一方向に動かしてください。新しい接着剤を付けるため表面を準備してくれます。
- バックカバーがまだ外れていない場合は、[メタル製カメラプレートをバックカバーから外します](#)。カバーに接着剤を装着します。交換用の接着剤は、バックカバーの形状完全フィットするようにプレカットされたシートで提供されています。このプレカットシートがない場合は、[Tesa 61395](#)などの高接着両面テープを使用できます。接着剤を装着してから、インサートを交換します。
- バックカバーを取り付けた後、デバイスに強い安定した圧力を数分間加えて、接着剤をしっかりと接着させます。

① 必要に応じて、接着剤を交換せずにバックカバーを再装着できます。バックカバーが平らに装着できない可能性のある接着剤の大きな塊を取り除きます。装着後、バックカバーを温めて、圧力をかけて固定します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？トラブルシュートのヘルプには、[アンサーコミュニティ](#)を参照してください。